

当地バンダ・ペー紙（電子版）は、クリチバ市セントロ地区において発砲事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

9月12日（金）午後10時30分頃、クリチバ市セントロ地区ネストル・デ・カストロ通り(Travessa Nestor de Castro)に所在するバス停留所において、少年グループが停車中のバスに乗り込み運転手に暴行を働こうとしたところ、同運転手は所持していたけん銃を少年たちに向け発砲し、少年数名が重傷を負った。尚、同運転手はその場から逃走した。

<当館からのお願い>

・報道では、事件の発端は少年グループが無賃乗車を試み、それを運転手が咎めたことによるとあります。当地ではけん銃の入手が比較的容易であるため、口論やトラブルとなった相手がけん銃を所持している可能性も十分にありますので、お気を付け下さい。

また騒動に巻き込まれ、流れ弾などの被害に遭う可能性もありますので、不穏な空気を感じましたら、近付かないようお願い致します。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことです。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。